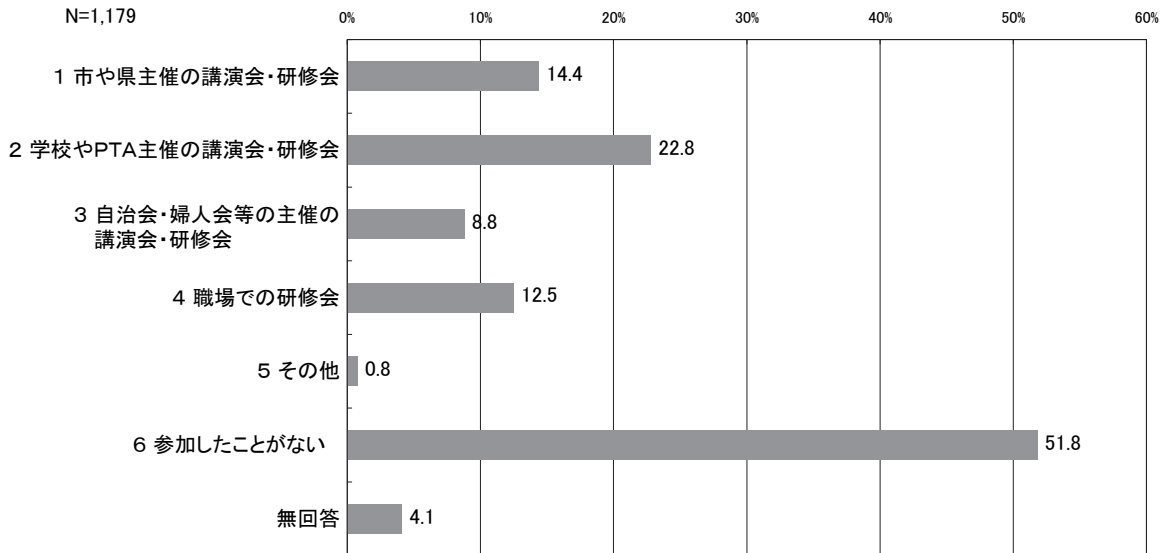


## 5 人権尊重社会実現への取組み

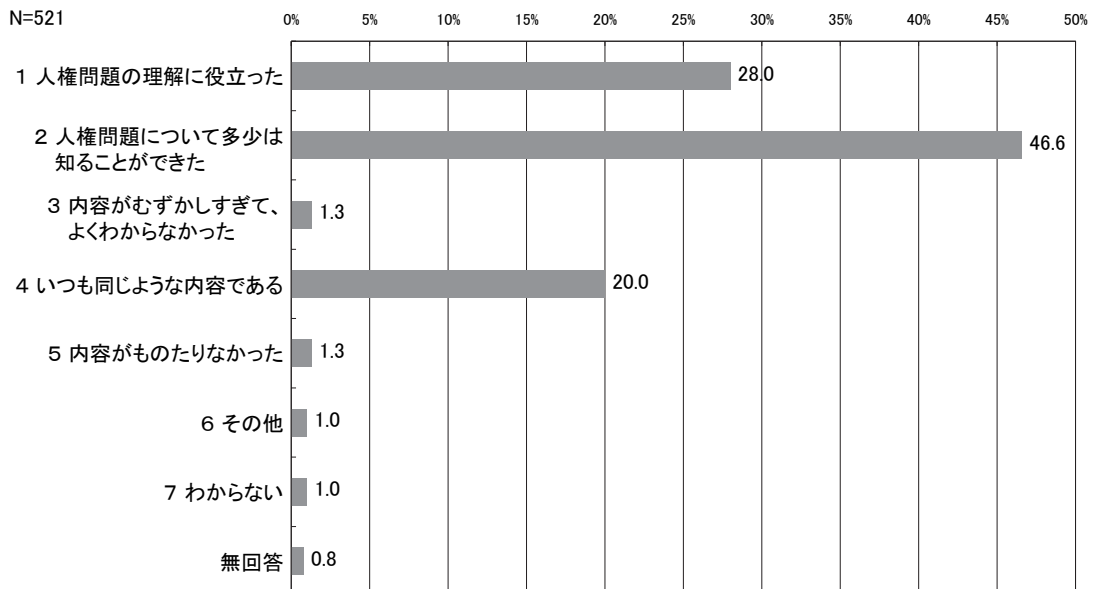
### (1) 講演会・研修会に関する意識

問25 人権に関する講演会などへ参加したことがありますか。(○はいくつでも)



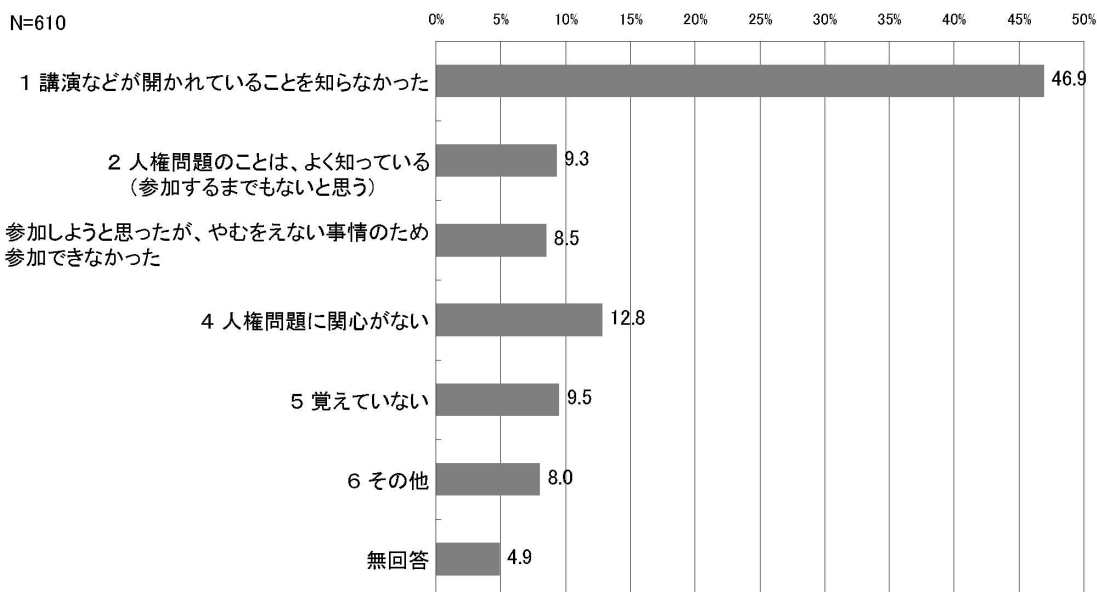
人権に関する講演会などへ参加について、「6 参加したことがない」が51.8%と最も多く、次いで「2 学校やPTA主催の講演会・研修会」が22.8%、「1 市や県主催の講演会・研修会」が14.4%、「4 職場での研修会」が12.5%、「3 自治会・婦人会等の主催の講演会・研修会」が8.8%となっている。

問25-1 問25で1、2、3、4、5のいずれかを選ばれた方にお尋ねします。その内容について、どのように評価しますか。(○は1つだけ)



参加した講演会などの内容の評価について、「1 人権問題の理解に役立った」が28.0%、「2 人権問題について多少は知ることができた」が46.6%で、これらを合わせると約3/4となっている。また、「4 いつも同じような内容である」は20.0%となっている。

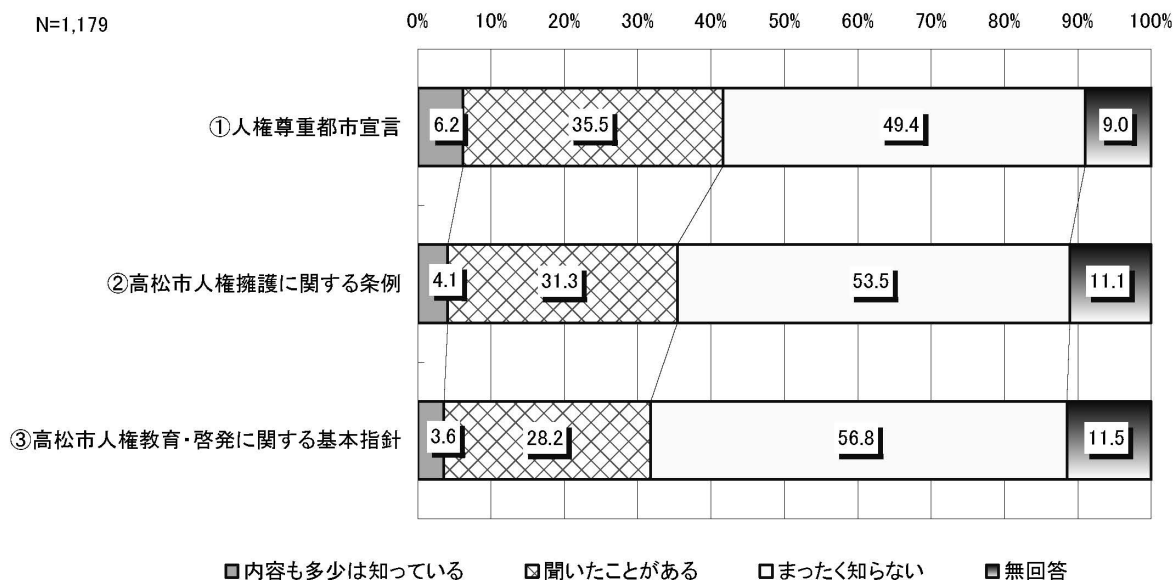
問25-2 問25で6を選ばれた方にお尋ねします。どのような理由から参加しませんでしたか。  
(○は1つだけ)



人権に関する講演会などに参加しなかった理由について、「1 講演などが開かれていることを知らなかった」が46.9%と最も多く、次いで「4 人権問題に関心がない」が12.8%、「2 人権問題のことは、よく知っている (参加するまでもないと思う)」が9.3%、「3 参加しようと思ったが、やむをえない事情のため参加できなかった」が8.5%となっている。

## (2) 人権に関する条例などの認知度

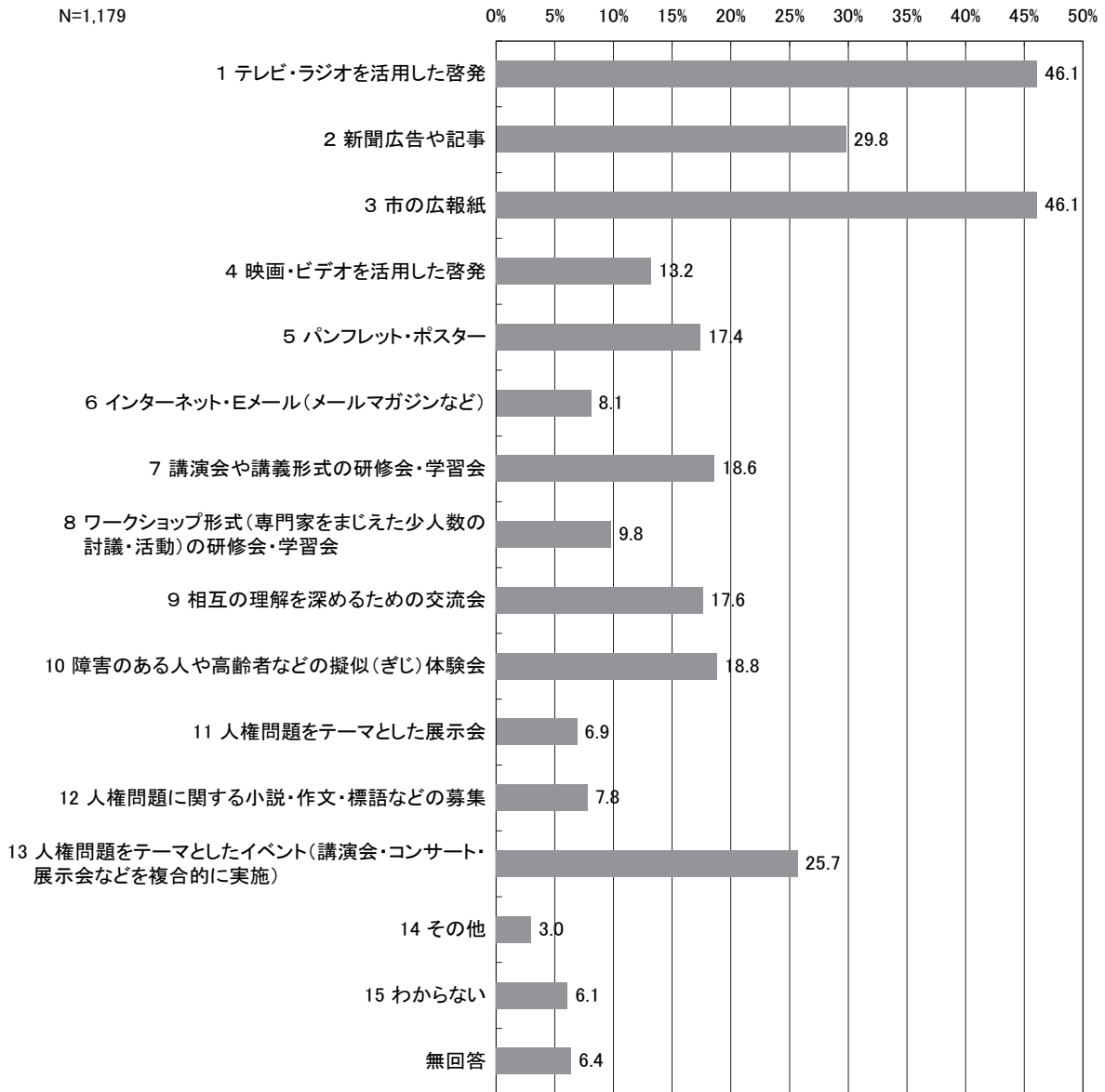
問26 人権に関する高松市の条例などをどの程度知っていますか。(○はそれぞれ1つだけ)



人権に関する高松市の条例など認知度について、各項目の「内容も多少は知っている」、「聞いたことがある」を合わせると、「①人権尊重都市宣言」は41.7%、「②高松市人権擁護に関する条例」は35.4%、「③高松市人権教育・啓発に関する基本指針」は31.8%となっている。

### (3) 効果的な人権啓発広報活動

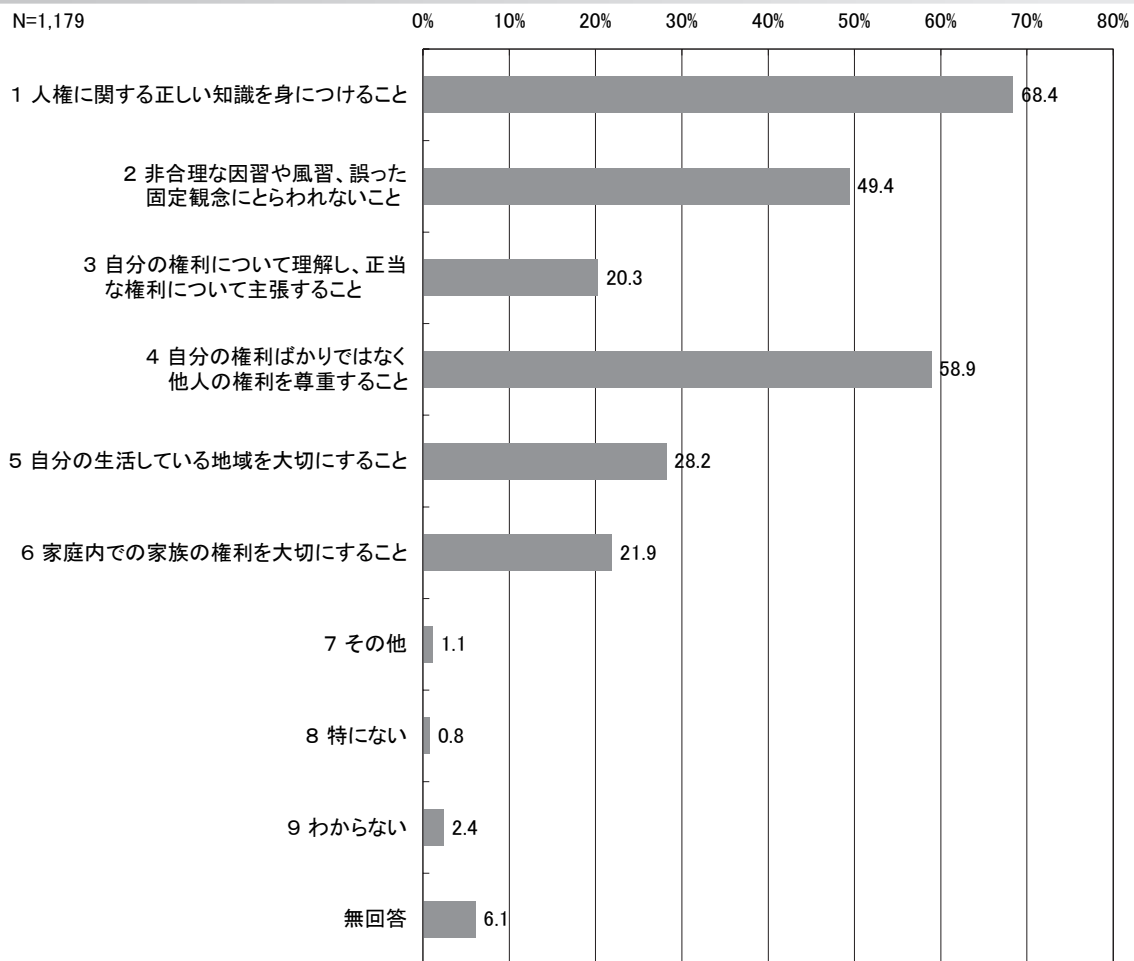
問27 人権尊重の社会を実現するために、高松市として、どのような啓発広報活動が効果的だと思いますか。(〇はいくつでも)



効果的と思われる啓発広報活動について、「1 テレビ・ラジオを活用した啓発」と「3 市の広報紙」が46.1%、「2 新聞広告や記事」が29.8%となっており、市の広報活動、マスメディアの活用が効果的とする回答が多い。次いで「13 人権問題をテーマとしたイベント(講演会・コンサート・展示会などを複合的に実施)」が25.7%となっている。

#### (4) 心がけるべき行動

問28 人権尊重の社会を実現するには、市民一人ひとりが、どのようなことを心がけて行動すべきだと思いますか。(〇はいくつでも)



人権尊重の社会を実現するために、市民一人ひとりが、心がけて行動すべきと思われることについて、「1 人権に関する正しい知識を身につけること」が 68.4%と最も高く、次いで「4 自分の権利ばかりではなく他人の権利を尊重すること」が 58.9%、「2 非合理的な因習や風習、誤った固定観念にとらわれないこと」が 49.4%、「5 自分の生活している地域を大切にすること」が 28.2%、「6 家庭内での家族の権利を大切にすること」が 21.9%、「3 自分の権利について理解し、正当な権利について主張すること」が 20.3%となっている。